

児童生徒の居場所  
検証結果報告書

令和2年9月  
学校教育部

# 目 次

|   |                   |       |    |
|---|-------------------|-------|----|
| 1 | 児童生徒の居場所の概要       | ..... | 1  |
| 2 | 児童会室職員の意見等        | ..... | 3  |
| 3 | 教職員の意見等           | ..... | 4  |
| 4 | 保護者の意見等           | ..... | 5  |
| 5 | 児童の放課後対策審議会の意見等   | ..... | 9  |
| 6 | 今後の取り組みについて       | ..... | 10 |
| 7 | 自由意見（保護者、児童）      | ..... | 11 |
| 8 | 付属資料              |       |    |
|   | 調査票               | ..... | 12 |
|   | 登室・登所実績（3／2～6／30） | ..... | 14 |

## 1 児童生徒の居場所の概要

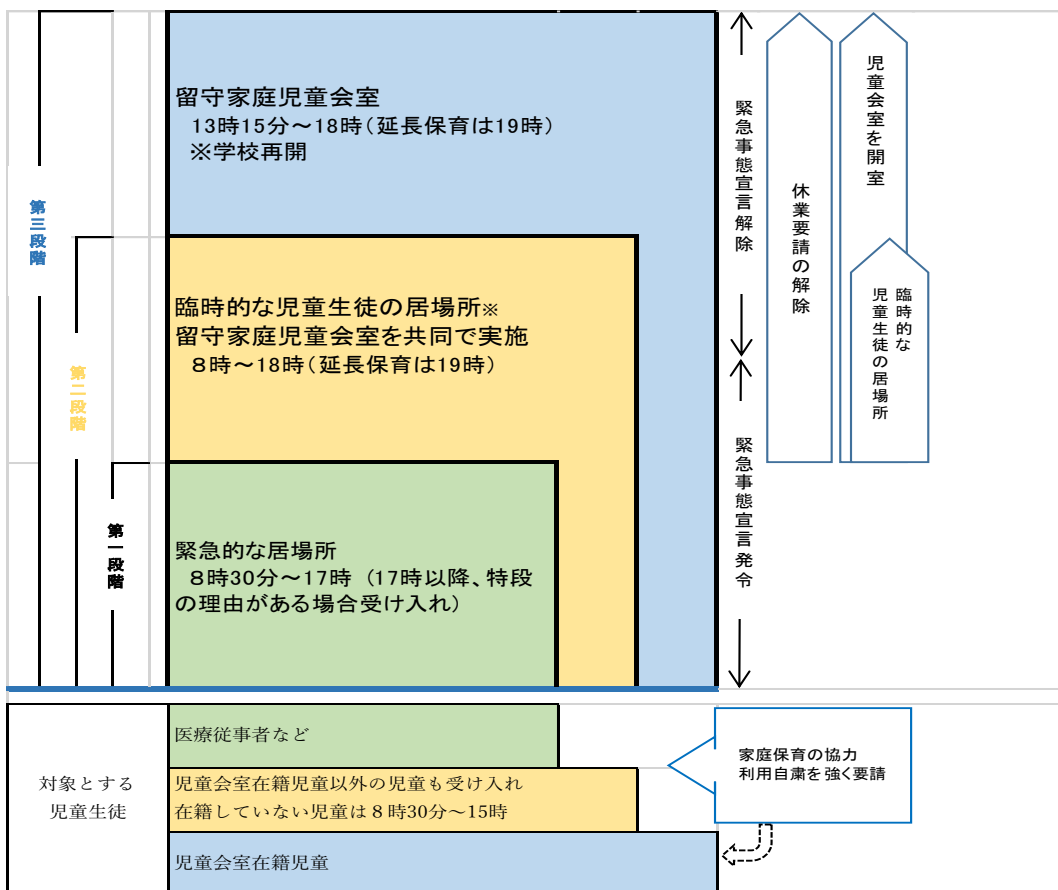
新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、3月2日からの市立小中学校の臨時休業措置に伴い、保護者の就労等により自宅において一人で過ごすことが困難な児童生徒を対象とした「臨時的な児童生徒の居場所」や「留守家庭児童会室」をはじめとする「児童生徒の居場所」を各段階に応じて設置。

| 期間                                            | 保育・見守りの内容                                                                                                                                                                 | 運営体制等                        | 児童生徒数                   | 保育料                          |
|-----------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|-------------------------|------------------------------|
| 3/2～4/7                                       | <p>➤ 児童会室<br/>厚生労働省通知を踏まえ、8時～18時(延長19時)まで開室</p>                                                                                                                           | 概ね30名/班<br>児童会室職員            | 平均/日<br>2,551人          | 徴収                           |
|                                               | <p>➤ 臨時的な児童生徒の居場所(3/3～3/24)<br/>児童会室に在籍していない児童を対象に8時30分～15時まで開設</p> <p>※中学校は、支援学級在籍生徒を対象</p>                                                                              | 教職員                          | 平均/日<br>児童105人<br>生徒13人 | —                            |
| 4/8～4/17<br><br>※4/7<br>7都府県に<br>緊急事態宣言       | <p>➤ 児童会室<br/>府が発出した連絡を踏まえ、8時～18時(延長19時)まで開室<br/>※家庭保育の協力とともに、登室自粛を要請</p>                                                                                                 | 概ね20名/班<br>児童会室職員            | 平均/日<br>1,958人          | 徴収<br>協力要請に基づく登室自粛の場合、還付(日割) |
|                                               | <p>➤ 臨時的な児童生徒の居場所<br/>児童会室に在籍していない児童を対象に8時30分～15時まで開設</p> <p>※中学校は、支援学級在籍生徒を対象</p>                                                                                        | 教職員                          | 平均/日<br>児童50人<br>生徒2人   | —                            |
| 4/20～5/15<br><br>※4/17<br>13都道府県が<br>特定警戒都道府県 | <p>➤ 緊急的な居場所<br/>新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、さらなる拡大防止を図るため、児童会室を休止。<br/>「医療従事者」など社会の機能を維持するため就業継続が必要な方を対象に、8時30分～17時まで「緊急的な居場所」を新たに開設</p> <p>※中学校は、支援学級在籍生徒を対象に8時30分～15時まで開設</p> | 概ね20名/グループ<br>児童会室職員、<br>教職員 | 平均/日<br>528人            | 徴収しない<br>(児童会室休止)            |
| 5/18～6/12<br><br>※5/16<br>府の休業自<br>粛要請解除      | <p>➤ 児童生徒の居場所(児童会室と臨時的な児童生徒の居場所を児童会室で共同実施)<br/>府の休業自粛要請解除を受け、児童会室と児童生徒の居場所を8時～18時(延長19時)まで開室。<br/>児童会室に在籍していない児童も8時30分～15時を基本に受け入れ。</p> <p>※家庭保育の協力とともに、登室自粛を要請</p>       | 概ね15名/班<br>児童会室職員、<br>教職員    | 平均/日<br>993人            | 徴収<br>協力要請に基づく登室自粛の場合、還付(日割) |

|                                                |                                                         |                           |                |                                      |
|------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|---------------------------|----------------|--------------------------------------|
| 6/15～6/30<br>※6/15<br>学校における<br>通常の教育<br>活動の実施 | ➤ 児童会室<br>13時15分～18時(延長19時)まで開室<br>※家庭保育の協力とともに、登室自粛を要請 | 概ね20名/班<br>児童会室職員、<br>教職員 | 平均/日<br>2,984人 | 徴収<br>協力要請に基づ<br>く登室自粛の場<br>合、還付(日割) |
|                                                | ➤ 臨時的な児童生徒の居場所 【終了】                                     | —                         | —              | —                                    |
| 7/1～                                           | ➤ 児童会室<br>13時15分～18時(延長19時)まで開室<br>※通常運営                | 概ね40名/班<br>児童会室職員         | 平均/日<br>3,423人 | 徴収                                   |

※登室実績推移は、別紙のとおり

### 【児童生徒の居場所イメージ】



※市立中学校の支援学級在籍生徒を、8時30分～15時の間、受け入れ

## 2 児童会室職員の意見等

6月15日(月)から7月8日(水)にかけて、児童会室職員（任期付短時間勤務職員、会計年度任用職員）より直接聴取したもの。

### 1 連携

#### 【課題等】

- 現場が望む学校の協力体制や17時以降の運営体制について、具体的な指示がなく、現場での調整に時間を要した。
- 児童会室に在籍しない児童への対応に不安があった。
- 共同実施の捉え方（考え方）が様々であった。
- 1人体制時における子どもの安全の確保（電話対応等）
- 子どもたちが過ごす適切な借用教室等保育場所の確保。

#### 必要な取り組み

- 子どもの安全を最優先に保育見守り体制を構築
- 学校と児童会室の連携について、協力体制を明確にし、全学校で統一
- 学校と児童会室における日頃からのコミュニケーション強化（情報共有・連携）
- 支援を必要とする児童への対応など現場が望む応援体制を事前に確認

### 2 職員の働き方（人員体制の確保、情報共有のあり方等）について

#### 【課題等】

- 勤務時間延長等に伴うものをはじめ人員体制の調整が難しかった。
- 午前中からの勤務で職員の体力や精神的負担が増え、1人にかかる負担も大きくなった。
- 職員の感染リスクへの対応のほか感染防止のための消毒薬なども不足していた。
- 1人体制時における子どもの安全の確保（電話対応等）【再掲】
- 限られたスペースでの3密防止対策。
- 新たな保育場所への連絡手段が確保されず、対応に苦慮した。
- すべての児童会室で情報が共有されない。
- 現場への指示伝達が遅く、緊急速報メール未登録者への連絡など対応に苦慮した。

#### 必要な取り組み

- 支援員・准支援員・サポート員の補充、人員配置
- サポート員の活用（稼働）状況を把握できる仕組みづくり
- 柔軟な勤務体制の導入
- 消毒薬・マスク（職員用含む）など消耗品の配備
- 携帯電話など連絡手段を確保する備品等の配備
- 学校との連携について、協力体制を明確にし、全学校で統一【再掲】
- 質問及び回答の共有化、情報伝達の迅速化

### 3 教職員の意見等

7月3日(金)から7月9日(木)にかけて、校長会役員より聴取したもの。

#### 連携、人員体制のあり方等について

##### 【課題等】

- 学校本格再開後は、6時間授業や毎日の消毒作業があり、教員の応援調整が困難。
- 長期にわたる臨時休業により、児童への個別対応が急増したこともあり応援を求められても応えられない状況。業務の負担軽減について考慮してほしい。
- 学校によっては、子どもたちが過ごす適切な余裕教室等保育場所の提供が困難。
- 学校だけに様々な対応を求めるのではなく、必要な人員を確保した上で実施してほしい。

##### 必要な取り組み

- 子どもの安全を最優先に保育見守り体制を構築【再掲】
- 児童会室との連携について、協力体制を明確にし、全学校で統一【再掲】
- 応援体制の検討・構築
- 現場の認識を統一できる指示・伝達の具体化・迅速化

## 4 保護者の意見等

### 1 調査の目的

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、国・府の要請を踏まえ、3月2日からの学校の臨時休業措置に伴い、各段階に応じて設置してきた留守家庭児童会室をはじめとする「児童生徒の居場所」における本市の対応等を把握するため、アンケート調査を実施したもの

### 2 調査の概要

#### ①調査対象

留守家庭児童会室在籍児童の保護者等

#### ②調査方法

各児童会室を通じて保護者にアンケートを配付し、後日児童会室に提出いただく方法で回収

#### ③主な調査項目

登室自粛、児童会室の運営体制、職員の対応等

#### ④調査時期

令和2年7月3日～7月13日

### 3 回収結果

#### (1) 調査の概要

##### ①調査対象

留守家庭児童会室在籍児童の保護者等

(留守家庭児童会 45 児童会 (世帯数 3,885 世帯) のうち、山田、津田、さだ、川越留守家庭児童会室の 4 留守家庭児童会室 (255 世帯) を抽出調査)

##### ②回答数 189 世帯

##### ③調査結果についての留意点

比率(%)は、その質問の回答件数を基数 (N=Number of case) として算出しています

##### ④調査方法

各児童会室を通じて保護者にアンケートを配付し、後日児童会室に提出いただく方法で回収

##### ⑤主な調査項目

1. コロナ感染防止の緊急事態宣言下の生活について
2. 緊急事態宣言下の留守家庭児童会の取り組みについて

##### ⑥調査時期

令和2年7月3日～7月13日

#### (2) 回収結果

有効回答数 (率) 189 世帯 (74.1%)

| 児童会室名 | 世帯数 | 回答世帯数 | 児童会室名 | 世帯数 | 回答世帯数 |
|-------|-----|-------|-------|-----|-------|
| 山田    | 33  | 27    | 津田    | 100 | 79    |
| さだ    | 92  | 60    | 川越    | 30  | 23    |

本調査で抽出した児童数は下表の参考表の通りで、学年の割合は概ね市全体の学年割合と適合している。

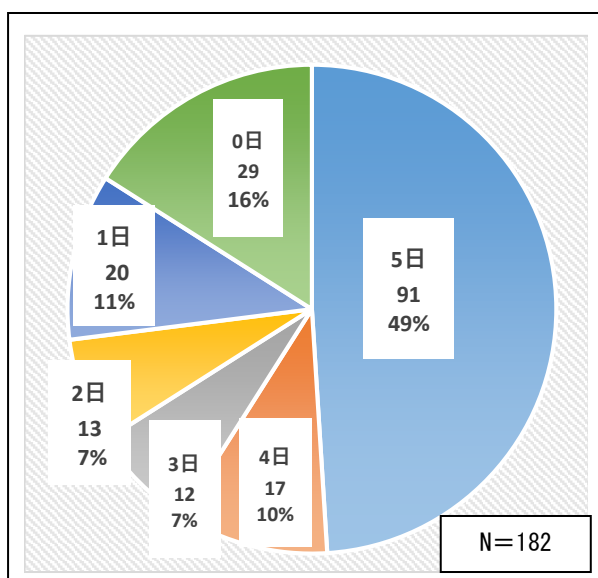
| 学年 | 1 年   | 2 年   | 3 年   | 4 年   | 5 年  | 6 年  | 計     |
|----|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|
| 人数 | 64 人  | 56 人  | 50 人  | 34 人  | 18 人 | 3 人  | 225 人 |
| 割合 | 28.5% | 24.9% | 22.2% | 15.1% | 8.0% | 1.3% | 100%  |

■参考 （7月時点留守家庭児童会在籍児童数）

| 学年 | 1 年     | 2 年     | 3 年   | 4 年   | 5 年   | 6 年   | 計       |
|----|---------|---------|-------|-------|-------|-------|---------|
| 人数 | 1,370 人 | 1,288 人 | 965 人 | 616 人 | 299 人 | 107 人 | 4,645 人 |
| 割合 | 29.5%   | 27.7%   | 20.8% | 13.3% | 6.4%  | 2.3%  | 100%    |

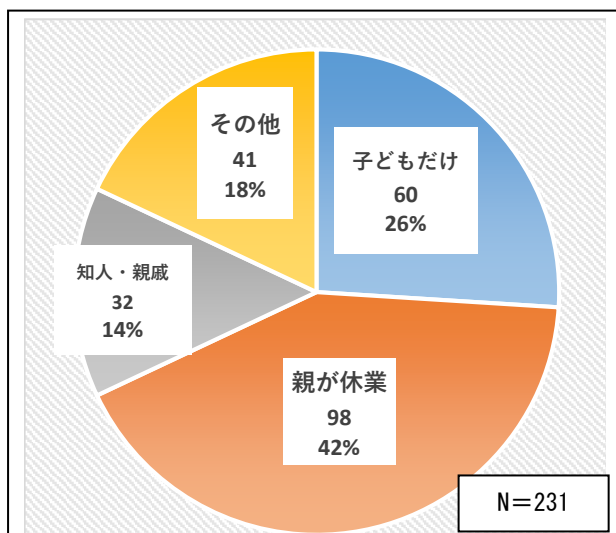
(3) 調査結果の概要

■4月8日の登室自粛要請以降、平均して週5日のうち何日ほどを休ませましたか。



自由意見では「登室自粛要請もあったが、感染が怖かったので、何とか仕事を調整して休ませた」など、感染不安に関する意見が多く、49%が全休（5日）となっています。一方、「感染が不安なので休ませたいが、仕事の調整がつかず登室させた」という意見もあり、34%が「0日～2日の休み」となっています。

■児童会を休んでいる時、子どもは、どうされていましたか（複数回答可）。

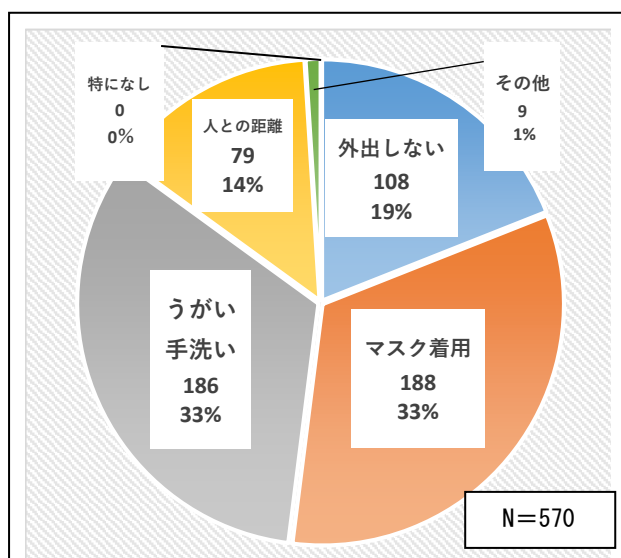


その他として「親が在宅勤務をしながら保育」「祖父母に預けた」「上の子どもと家にいた」などがありました。

自由意見では「子どもだけで留守番させることでのストレスが心配だった」「知人や親戚など様々な人に助けてもらいながら休ませたがそれにも限界がある。できれば、休室しない方向で対応してほしい」などがありました。

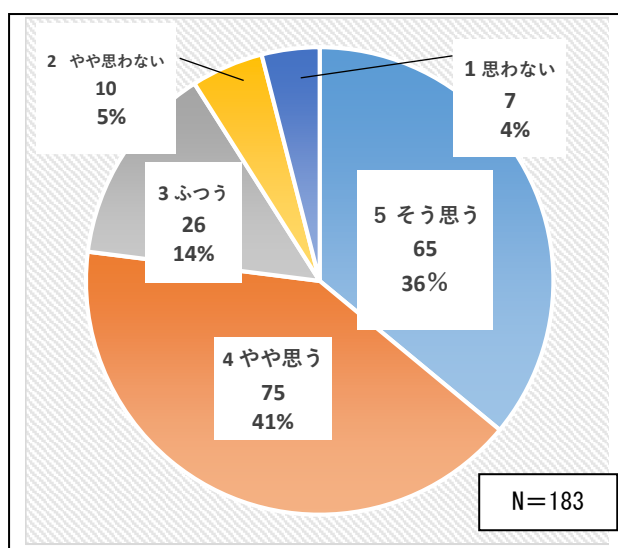


■感染防止のため、子どもにどのようなことを言い聞かせていましたか（複数回答可）。



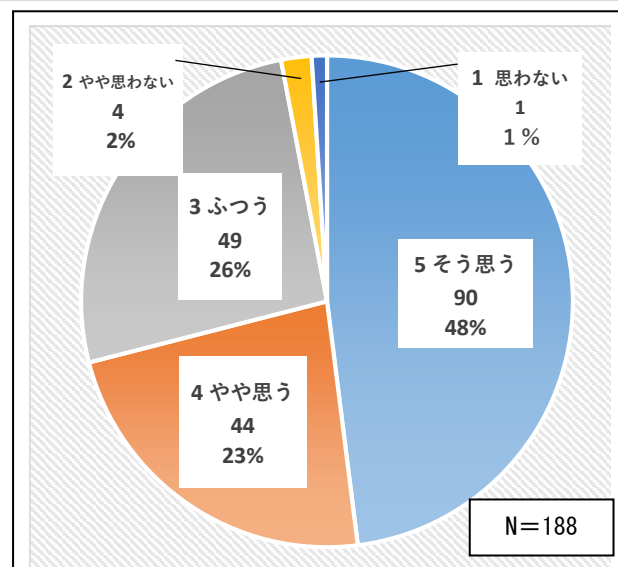
感染防止対策として、「マスク着用」「うがい・手洗い」「人との距離」について、80%の保護者が子どもに言い聞かせています。その他として「アルコール消毒」「他のものを色々と触らない」「規則正しい生活をする」などがありました。

■児童会に行くことで、子どもがコロナに感染しないか心配されましたか。



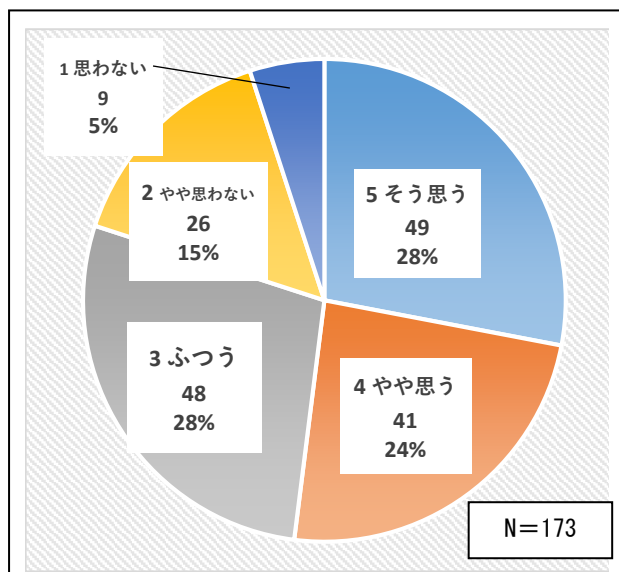
「そう思う」「やや思う」が77%となっており、保護者が心配・不安を持たれていたことがわかります。その他として「密による感染リスクの不安」「マスクを途中で外す児童もいるので不安」「他の児童にうつさないか不安」などがありました。

■班の児童数を15～20名程度として感染防止に努めました。この取組は適切だったと思われますか。



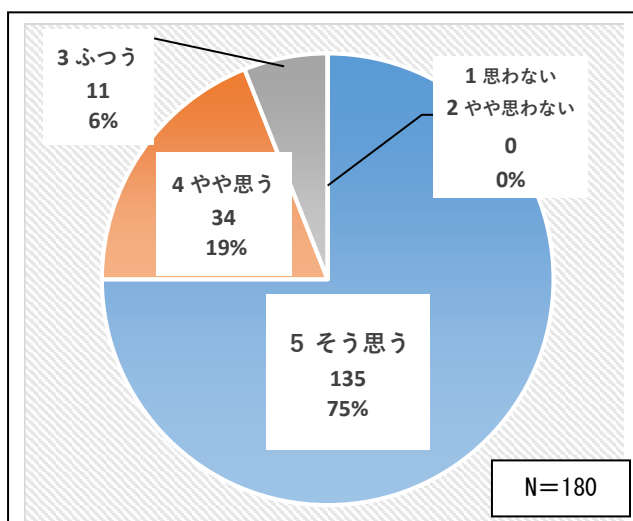
自由意見では「密による感染リスクの不安があったので、この対応は適切だった」などがあり「そう思う」「やや思う」が71%となっています。一方、「思わない」「やや思わない」は3%で「職員の体制面での心配があった」という意見もありました。

■不安なく預けることができましたか。



「そう思う」「やや思う」が52%で、不安なく預けられたという評価の一方、「感染防止対策への不安」「遊びなどの制限がある中で保育のため子どもの精神・体力面を心配した」など、「思わない」「やや思わない」が20%となっています。

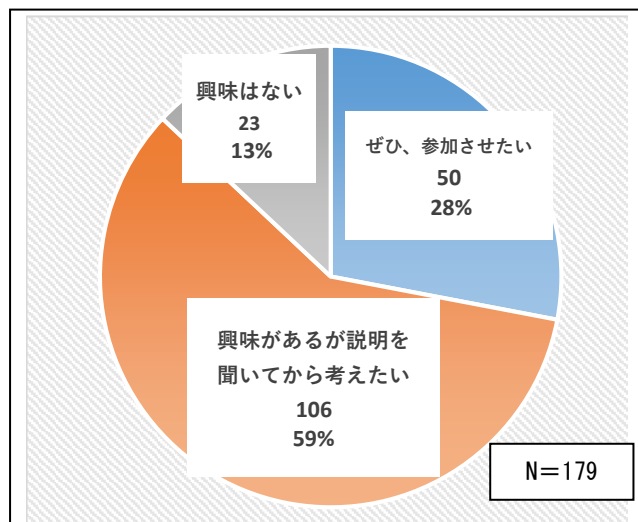
■児童会職員は登室した児童の安全のために努力してきました。このことを評価されますか。



自由意見として「感染リスクがある中、精一杯頑張ってくれた」「子どもたちの安全を最優先に保育をしてくれていたの感謝しかない」など、「そう思う」「やや思う」が94%となっています。

一方、「児童に対しマスク徹底にもっと取り組んでほしかった」という意見もありました。

■放課後子ども教室について、どう思われますか。



「ぜひ、参加させたい」は28%でした。また、「興味があるが説明を聞いてから考えたい」は59%となっています。

## 5 児童の放課後対策審議会の意見等

8月4日(火)開催「第14回児童の放課後対策審議会」及び審議会後の意見等を取りまとめたもの。

### (1) 児童生徒の居場所について

児童生徒の居場所の運営を担った児童会室職員、教職員の意見からは、自身の感染リスクという不安要素を抱えつつ、子どもの居場所を確保するための物的、心的、組織的対応への尽力が明らかになった。立場や所属を超えた人員による連携と協働が、そこに子どもを通わせながら社会機能を維持するために就業継続していた保護者を支えたことは、保護者の意見等にも表れている。このことから、事業における連携と協働の重要性は明らかとなったが、一方で、この連携と協働は「新型コロナウイルス感染症の拡大という緊急時」という条件下において行われたものであることにも着目しておく必要がある。

また、借用教室等の確保や個別対応等の業務の過重負担、人員確保の困難さについては、勤務時間延長や支援を必要とする児童への対応を可能とする人員の確保といった「量」的な問題と、子どもの安全を確保しながらその適切な生活を支援できるスキルを有した人員の配置といった「質」的な問題の両面から考慮する必要がある。

今回の取り組みにおいては、新型コロナウイルス感染症拡大防止を含む子どもの安全が最優先されたが、放課後キッズクラブでは、こうした子ども同士の感染拡大防止を踏まえた上で、子どもたちの遊びの機会と場を保障することが課題となる。子どもの自由な遊びと安全確保の両立には、様々な工夫が必要である。

今後、放課後キッズクラブ実施に際しては、それぞれの事業目的が達成されるような活動内容が展開されることとなり、「量」と「質」の問題は、子どもの安全確保を前提としながら、それぞれの事業目的の達成と相乗効果の向上を果たすための観点から、検討が必要である。

### (2) 放課後キッズクラブ実施に向け検討すべき事項

3月に策定された「児童の放課後を豊かにする基本計画」において、「すべての児童が自発的、自主的な諸活動を行うことができる環境の整備」と「児童が自発性、自主性を発揮することができるような働きかけ」を基本的な考え方とする「放課後キッズクラブ」の実施に向け検討すべき事項は、以下のとおりである。

- ① 緊密に連携・協働を行う体制の検討
- ② それぞれの事業目的の達成と相乗効果の向上の検討
- ③ 本市の財政状況を踏まえた効果的・効率的な事業運営の観点から、総合的な運営を行う望ましい主体の検討
- ④ 地域の方々との連携の検討
- ⑤ 教員の負担とならないような配慮に関する検討

### (3) 「児童生徒の居場所」の検証結果の活用

参加児童の区分や運営体制等に鑑みて、児童生徒の居場所の取り組みの中で、その検証結果を「キッズクラブ実施に要する検討」に活用し得る事項としては、第Ⅰ期(3/2～4/7)では、検討事項の①、第Ⅱ期以降(4/8～)では、検討事項の①⑤が挙げられる。

なお、参加人数等については登室自粛要請下であったこと、活動内容については児童の感染拡大防止の観点から、それぞれ相当の制限があったことが推察され、活用に際してはそのような条件の相違に対する留意が必要である。

#### (4) 基本計画の具体化に向けて

図らずも留守家庭児童会室への在籍の有無にかかわらず、同一小学校区の児童が共に過ごし、立場や所属を超えた人員が連携と協働をもってその運営にあたった点に鑑みて、「児童生徒の居場所」の検証結果の一部(とりわけ、事業における連携と協働の重要性とそのあり様)について、「キッズクラブ実施に要する検討」へ活用可能だと判断する。

一方で、事業の具体化に際しては、検討事項の②③については、十分な検討が必要である。

5つの検討事項は、平常時と緊急時の両方に対応できるという観点から行われるべきであり、特に、その運営を担う望ましい主体に関する検討(検討事項③)に際しては、財政的・経費抑制の面での効果・効率性のみならず、基本計画の基本理念や公共・公益性を理解し、児童福祉法、その他関連する省令等の法令遵守が担保され、さらに必要な体制構築を優先しうるものでなければならない。

民間事業者による運営に際しては、長年にわたって蓄積されてきた活動内容や、それを支えた職員、関係者による運営体制、保護者や学校・地域との信頼関係が維持・向上できるよう、行政による監督と必要に応じた指導が不可欠である。

基本計画の基本理念が真に具現化され、「すべての児童の放課後を豊かにするための取り組み」という目的が果たされることを期待する。

## 6 今後の取り組みについて

学校と児童会室の連携や職員の働き方(人員体制の確保、情報共有のあり方)が今後の課題として挙げられる。

保護者からは「子どもを預けることへの不安」のほか、「職員も感染リスクのある中、期間を通じて居場所運営に取り組んだこと」に対し、感謝の言葉が寄せられており、これらを踏まえながら、子どもたちにとってより望ましい運営体制について検討を行う。

教育委員会として、「必要な取り組み」として掲げる各項目の課題解決に向け、取り組みを進めるとともに、「児童生徒の居場所」の検証結果を今後の事業展開に繋げていく。

## 7 自由意見（保護者、児童）

### 【保護者】

- 感染リスクが心配で、仕事を極力休むようにして、登室を自粛した
- 子どもだけで留守番をさせることで、子どものストレスが今後はどう影響するかが心配だった
- 勤務時間を短縮して対応したが、勤務調整に苦労した
- 感染リスクを考えると、休ませたかったが、仕事を休めない状況であったため、感染の心配はあったが、「児童会室」や「緊急的な居場所が」開設されて助かった
- 知人や親戚などいろんな人に助けてもらいながら休室したが、それにも限界がある。できれば、休室しない方向で対応してほしい
- 「感染しないか」よりも「感染させてしまわないか」が心配だった
- 児童会室職員が不足する中の勤務体制が心配だった
- 子どもを預けることに不安はゼロではなかったが、先生方も感染リスクがある中、毎日、子どもたちの感染防止に配慮しながら保育をされていた
- 密による感染リスクの心配があった
- 密になることによる感染リスクの不安があったので、班の児童数を縮小しての対応は適切だった
- 「児童会室」や「緊急的な児童の居場所」の開室はありがたい。感染拡大防止対策で部屋を分けるのは良いが、保育設備が整っていない場所で、長時間過ごすのは、子どもは勿論だが、親としてもストレスであった
- マスクをつけていない子がいたり、つけていても外してしまったりするので、不安だった
- おやつ時はマスクを外して会話しているので、不安だった。お弁当やおやつ時に密及び飛沫防止のため、時間をずらして食べるなど、臨機応変に対応してくれていた
- 長時間過ごす中で、学校のようにカリキュラムがあるわけではなく、遊び方も制限される状況で、少しずつストレスが溜まっていき、イライラを他の子にぶつけてしまうことがあり、トラブルを起こさないか不安になった
- 「緊急的な居場所」での見守り時間が、17時までであったのは、非常に困った
- 児童会室のおかげで安心して働くことができた
- 児童会室職員の体調が大丈夫か心配だった
- 保護者に対する運営状況の説明など、丁寧に対応してもらえたので、安心して預けることができた
- 職員自身の感染リスクもある中、子どもたちの感染防止対策を行いながらの保育に、感謝しかない

### 【児童】

- コロナ感染防止のため、遊びなどの制限があったことへの不満があった  
将棋やオセロなど向き合っていく室内ゲームの規制  
友達と遊んだり、くっついたりして本を読むことなどの禁止、大きい声を出して友達を呼んだり、歌ったりすることへの制限など
- 児童会室の閉室期間は、おやつがなかった
- 昼食及びおやつ時の会話の制限があり、思うように話ができなかった
- マスクの着用の息苦しさ、不快感、圧迫感、違和感があった
- 登室児童が少ないことに対するストレスがあった

## 8 付属資料

調査票

アンケート ○をおつけください。裏面にも ご記入をお願いします。

|                        |                |
|------------------------|----------------|
| 児童会に在籍しているお子様は、何年生ですか。 | 1・2・3・4・5・6 年生 |
|------------------------|----------------|

\*登室自粛について

|                                                              |                                                                                                                                                                                                |
|--------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ・4月8日以降、児童会への登室自粛要請が出され、平均して週5日のうち何日ほどお子様を休ませましたか。           | <div style="text-align: right; margin-bottom: 5px;">             5日      4日      3日      2日      1日      0日           </div> <hr/>                                                             |
| ・児童会を休んでいる時、お子様は、どうされていきましたか。<br><br>あてはまる項目に○を 複数回答可        | <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもだけで家にいた</li> <li>・親が休業して保育した</li> <li>・知り合いや親せきに預けた</li> <li>・その他（                                  ）</li> </ul>                                    |
| ・コロナ感染防止のため、お子様にどのようなことを言い聞かせていましたか。<br><br>あてはまる項目に○を 複数回答可 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・外出はしないこと</li> <li>・外出時のマスク着用</li> <li>・帰宅後のうがい・手洗い</li> <li>・人との距離を離すこと</li> <li>・特にしていない</li> <li>・その他（                                  ）</li> </ul> |

\* 緊急事態宣言が出されている時のお気持ちを聞かせてください。 回答は、  
5…そう思う 4…やや思う 3…ふつう 2…やや思わない 1…思わない です。  
あてはまる番号に○をつけてください。

|                                                                 |                                                                          |
|-----------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|
| <p>・児童会に行くことで、子どもがコロナに感染しないか心配されましたか。</p>                       | <p>4<br/>やや思う</p> <p>3<br/>ふつう</p> <p>2<br/>やや思わない</p> <p>1<br/>思わない</p> |
| <p>・児童会では、班の児童数を 15～20 名程度として、感染防止に努めました。この取組は適切だったと思われますか。</p> | <p>4<br/>やや思う</p> <p>3<br/>ふつう</p> <p>2<br/>やや思わない</p> <p>1<br/>思わない</p> |

|                                                                      |                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|----------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>・児童会にお子様をあずけることについて、不安なくあずけることができましたか。</p>                        | <div style="display: flex; justify-content: space-around; text-align: center;"> <div>4<br/>やや思う</div> <div>3<br/>ふつう</div> <div>2<br/>やや思わない</div> <div>1<br/>思わない</div> </div>  |
| <p>・具体的にどんな不安がありましたか。（自由記述）</p>                                      |                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| <p>・3月の学校休業以来、児童会職員は留守家庭児童会室に登室した児童の安全のために努力してきました。このことを評価されますか。</p> | <div style="display: flex; justify-content: space-around; text-align: center;"> <div>4<br/>やや思う</div> <div>3<br/>ふつう</div> <div>2<br/>やや思わない</div> <div>1<br/>思わない</div> </div>  |
| <p>・ご提言があれば、記入してください。（自由記述）</p>                                      |                                                                                                                                                                                                                                                                    |

\* 本市では、児童の放課後の居場所として、留守家庭児童会室は継続しつつ、全児童を対象とした放課後子ども教室（登録制・無償）の開設を検討しています。

|                               |                                                                                                               |
|-------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>・放課後子ども教室についてどう思われますか。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ぜひ、参加させたい</li> <li>・ 興味があるが、説明を聞いてから考えたい</li> <li>・ 興味はない</li> </ul> |
|-------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

ご協力ありがとうございました。今後の児童会室運営の参考とさせていただきます。



留守家庭児童会室を含む「児童の居場所」登室・登所実績（3/2～6/30）

14

